

地域密着、  
身近な話題を  
体験取材!

まちかど

特派員だより

## 上尾市内のコロナの対応

2年近く続いている新型コ

ロナウイルスの流行で、12月16日現在、全国の総感染者数は約173万人、上尾市の総感染者数は3,048人です。年末年始の忘年会・新年会や帰省など、人流の増加する時期を迎える中で、市民の皆さんもこれからの新型コロナウイルスの感染再拡大に大きな関心を持っていると思います、市内のこれまでの感染状況、これからの対応策について、上尾中央総合病院を取材しました。

治療現場の最前線で働いている上尾中央総合病院の担当職員は、「当院では、令和2年2月にダイヤモンドプリンセス号の患者を受け入れました。中核病院として、コロナ病棟を段階的に67床まで増設し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に全力を注ぎ使命を果たしてきました」と話します。

職員の皆さんが一番苦労したのがマスクと防護服の調達だったそうです。診察ごとに取り換えるため、在庫はすぐになくなり、手術用のシーツを代用し、診察の合間の時間に交代で手作りをして間に合わせていたそうです。「レックドゾーンと呼ばれる新型コロナウイルス患者専用のエリアに入る時、防護服を着用します。着脱が大変なうえに何より暑いので、職員の体調管理にも気を付けました」と当時を振り返ります。

また、新型コロナウイルスの受け入れをしていることで、差別的な扱いを受けた職員もいたそうです。「感染症は差別の歴史。分からないものが怖いという気持ちは理解できるが、とても悲しかった」と話してくれました。そういった差別もありましたが、全力で新型コロナウイルスに対応する中で、次第に、感謝の気持ちや激励をもらうことが多くなったそうです。

上尾中央総合病院への新型コロナウイルスの入院患者数は10月末日時点で累計618人(男性361人、女性257人)、そのうち重症者数は44人、未成年者は22人いたそうです。入院患者の2割は重症化していて、高齢者や肥満傾向の人が多かったそうです。

現在、全国的にも以前に比べて感染者数が落ち着いている新型コロナウイルスですが、再び増加していくと、通常医療がひっ迫することも考えられます。皆さんの通常の健康管理にも影響してくることもあるので、第6波が起らないように3密の回避や、マスクの着用、ワクチン接種、手洗い・うがいの励行、共有物の消毒を改めてお願いしますとのことでした。

上尾地区  
おおなり  
大成 達夫さん



レッドゾーンで働く看護師



新型コロナウイルス患者の受け入れ

## 市民の情報交流スポット



広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873

### アッピーNET掲載団体募集

アッピーNETは市民の皆さんの交流の場として、催しなどへの参加者募集「おいでください」と、各団体のサークル会員募集「いきいきサークル」を掲載しています。観客を増やしたい・会員数を増やしたい団体は気軽に申し込んでください。申し込み方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



### おいでください

#### ■原市ダンス講習スローとクイック

1月9日(日)～4月24日(日)19:30～20:30(全12回)、瓦葺ふれあい広場 費月額3,000円 当日 山田☎721-2283(21:00まで)

☎と一言! 説明会と受付は、1月9日19:00から行います。

#### ■フラダンスおさらい会

1月22日(土)12:30～15:00(開場/12:00)、コミュニティセンター 当日 池田☎781-6156(19:00まで) ☎と一言! フラ好き中高年の人、華やかで癒しの時をお楽しみ下さい。

#### ■第15回あげお元氣祭り

1月23日(日)12:00～15:30、コミュニティセンター

泉☎774-0890 ☎と一言! 2年ぶりの復活祭! 魅せます聴かせますMAI&OTO♪

■初めての書道教室 1月23日(日)13:30～15:30、文化センター ☎30人 当日 1月17日(月)までに 天津☎772-0743(20:00まで) ☎と一言! 費用無料で道具もすべて当方で用意。ぜひご参加下さい。

#### ■合唱ゼミナール 潜在能力を引き出す方法

2月6日(日)10:00～12:00、文化センター ☎166人(先着順) 費大人1,200円・高校生以下600円 当日 田村☎090-4176-5108、安野☎090-9012-7577 ☎と一言! 実業家丹田氏の講演、スプーンが曲がる? 筆記用具持参。

### いきいきサークル

#### ●橘ダンス愛好会(社交ダンス) 毎週(土)

10:00～12:00、平方公民館 費月額1,500円(入会金1,000円) 当日 申波☎080-5460-2089(21:00まで) ☎と一言! 基本から指導。無料体験有。女性大歓迎。初心者歓迎。

#### ●手編みサークル 毎月第2・4(金)13:30～

15:30、大石公民館 費月額3,000円(入会金1,500円) 当日 山田☎772-7121(19:00～21:00) ☎と一言! ベテランの講師による指導で多種多様な物が編めます。

#### ●英会話クラブ ノエル 毎週(木)10:00～

11:30、文化センター 費月額3,000円 当日 千葉☎723-8003 ☎と一言! レッソンは月4回、月1回は英国人講師のレッスンです。

定…定員 ☎…対象 費…費用 当日…当日、直接会場へ 申…申し込み



市内ラーメン店での撮影風景

「ヨイイ、スタート!」「カチン!」市内のとあるラーメン店はいつものものにぎやかさは一転、ピンと空気が張り詰めた「カチンコ」の音が響き渡ります。カメラ越しに演出する監督の後ろで現場を温かく見守っているのは、映画プロデューサーの稲村久美子さんです。これまでに6本の短編映画を制作し、令和元年に上映した『次は何に生まれましようか』は、各地の映画祭でグランプリを受賞するなど高い評価を受けました。「実は建築会社の経営が本業で、学習教室も開いているんです」の言葉には驚きです。二足のわらじならぬ、「三足」のわらじを履きこなしています。

映画を撮るようになったのは、イベント企画を手掛けていた稲村さんに、頓挫しかけていたプロジェクトを助けてほしいと声がかかり、映画制作に携わったことがきっかけです。その作品は高い評価を受け、次は自分のプロデュースで映画を撮ってみたいと思ったそうです。また、学習教室を開いたのも、子ども会役員を経験し、さまざまな面で学習に困難を抱えた子どもがいることを知り、子ども

# スポットライト

～人・仲間～



いなむら くみこ  
稲村 久美子 さん  
浅間台在住

## 目の前で転んでいる人がいたら、手を差し出すのは当たり前

### “三足”のわらじを履きこなす映画プロデューサー

もの「つまり場」のような教室を作りたいと思ったから。すぐさま自宅近くの空き家を購入し、学習教室を開いたそうです。「目の前で転んでいる人がいたら、手を差し出すのは当たり前。そんな気持ちで続けてきました」。その言葉は優しさで行動力にあふれています。

その行動力は東日本大震災のときにも発揮されました。震災直後、友人や知人から救援物資を募り、被災者が多いと報道されていた石巻市に直行。救援物資の配布は1年間にも及び、今でも交流は続いています。当時石巻で出会った高校生の女の子の結婚式に最近招待されたそうです。「立派に成長した彼女の幸せそうなお姿をお母さんも見たかっただろうな」というと涙があふれて止まらなかつたと言います。

ラーメン店で撮影していた7本目の映画は、東日本大震災から10年の節目を迎え企画した短編映画『3653の旅』です。現在、被災地の道路は整備され真新しい建物が立ち並びますが、そこで暮らす人は、未だ当時を忘れることができていません。人の気持ちを置き去りにしたままでは真の意味での復興はないと思いい、映画という形で「ここであったこと」と「人の想い」を残していくことができなにかとの考えに至ったそうです。

「三足」のわらじを履きこなす稲村さんは、これからも困っている人に手を差し出し続けていくことでしよう。



「クイズ アッピーを探そう!」(2ページ参照)で寄せられた『広報あげお』への感想・意見を紹介します。今月は12月号です。

⇒ 広報広聴課 ☎775-4918・☎776-8873 ※内容は一部要約しています。



#### 特集 上尾市ここがイチ押し! 上尾市の消防体制

- 消防署の活動が詳しく出ていたので、特に楽しく読みました。(60代・男性)
- 消防・救急体制が充実していることがとてもよく分かりました。いざというときに必要な体制です。関係者の皆さん、ご苦労様です。(80代・女性)

いざというときに市民の皆さんの助けになれるよう、今後も最新技術の導入や、日々の訓練を積み重ねていきます!



#### クイズ アッピーを探そう!

- 「アッピーを探そう!」が大好きです。(10歳未満・女性)
- 長男がアッピーが好きで、かわいいかわいいと言ってページをめくり、一緒にアッピーを探しています。(30代・女性)
- 広報誌が届いたら、まずアッピーを探します。(20代・女性)

これからもいろいろなアッピーが誌面に登場していきます。皆さんお楽しみに!



『広報あげお』は、読者の皆さんの感想を参考にし、より良い誌面作りを目指しています。これからも皆さんの感想をお寄せください。